



一般質問

菅原 文仁 議員

病児・病後児保育の再開の見通しは「誠に遺憾、事業実施に努力する」

議員 委託企業の倒産により、現在、病児・病後児保育が利用できなくなっている。今回の問題で重要なことは、まず、①危機に対する迅速な対応ができたか。②損害をいかに最小限に抑えるか。③停止したサービスをいかに早く回復させるか。④今後対策をどう打つか、である。市の見解は。



▲病児・病後児保育事業も廃止された北戸田駅前保育園ハッピースマイル（平成20年6月撮影）

子ども青少年部長 市としては市内全23名の転園等を図り対応した。しか

し乳幼児の心理的影響や保護者の急を要する事態となり、誠に遺憾である。
議員 機会損失状態にある病児・病後児保育サービスの現状を一刻も早く回復することが重要。優先して最大限に努力せよ。

議員 ふれあい戸田などの広報は市のPRとして大きな役割を担っている。これをYouTube（ユーチューブ）などの動画共有サイトに掲載して市をアピールできないか。また、また緩やかな都市型コミュニティの醸成を促すために自治体版SNSを導入することはできないか。

政策秘書室長 動画共有サイトは著作権やアダルト情報を含むなど問題点も多く指摘される。本市の庁内LANからもアクセス制限をかけている。今後の動向を見きわめ研究する。また自治体版SNSは地域コミュニティの活性化や市民参加の向上などに効果があると考えられるが課題もある。先進事例を参考にし研究する。

馬場栄一郎 議員

納品車両用駐車スペースの設置指導を「規定に盛り込むか検討をする」

議員 来客のほかに、引越し車両、宅配などの納品業者車両、近年は介護タクシーなどの送迎車両の駐車も多くなっている。敷地内に駐車スペースを確保することで、交通安全対策も図れ

る。マンション建設などの開発指導要綱を見直すべきではないか。
市民生活部長 駐車対策の観点から問題となる宅急便や引越し、訪問介護の車両は、業者と協議



▲荷降ろしのスペースがあると安全ですね

議員 可搬式ポンプは、消防車両などが進入できない狭い所には、大変有効であるとのこと。自主防災会に配備させたと聞いて

自主防災会の可搬式ポンプは実際に役立つのか

議員 可搬式ポンプは、消防車両などが進入できない狭い所には、大変有効であるとのこと。自主防災会に配備させたと聞いて

議員 防火水槽の位置を正確に把握している自主防災会は少ない。消火栓の位置も含めて、市民や自主防災会に、水利の位置を周知させる必要がある。消火栓や防火水槽を開けてホースやポンプにつなぐなどの実践的な訓練を町じゅうで行うことが必要である。

ているが、実際に火事が起きた場合、役に立つのか。
総務部長 戸田市総合防災訓練の初期消火訓練で、ホースの長さや防火水槽の位置を確認した上で、可搬式ポンプを使用した訓練を実施した。自主防災会から、エンジンがかかりにくい状態のものもあるし、ポンプを稼働するための人員が不足しているなどの指摘もある。可搬式ポンプの更新、

斎藤 直子 議員

新型インフルエンザへの対応は「庁内一丸で対策を推進する」

議員 厚労省は、海外発生から日本到着まで2〜4週間程度と予測。本市は「新型インフルエンザ対策行動計画」を策定しているが、市民への情報提供が不足。また、医療現場の維持や企業のBCP策定等、各々できることを明確に役割分担をし、連携が重要。今年度はどのような対応か。

医療保健センター事務長 健康フェスティバルでの講演や庁内で危機予防

対策会議を開催。各部の問題点を洗い出し、今後の対策について共通認識を図った。川口保健所や県とも連携をとりながら、職員の研修を積み、最新情報の収集をし、感染拡大防止のための市民啓発、医療体制の確保、社会機能維持のための協力体制等、危機管理体制を整備する必要から庁内一丸となった対策



▲新型インフルエンザの実動訓練より（総務省消防庁提供）

を推進する。
市民は、日頃より手洗いや、うがい、マスクを励

行、清潔な生活を心掛け、日常生活で感染症から身を守る市民向け対応マニュアルを作成していく。発生時多くの市民が押し掛ける医療機関は、戸田市医師会を取り組みが始まり、医療機能の維持について検討。企業も市内企業の関係部署と協議し商工団体と連携を図りたい。住民異動、学校、福祉、水道、消防等の各日常生活にかかわる業務やライフラインの確保について発生時を想定して

それぞれ対策を検討する。
消防長 患者の救急搬送において、県に通報の上、関係機関との連携、救急隊員の感染防止対策をとる。
議員 複数の野鳥が死んでいた時、どうすべきか。
市民生活部長 素手で触れず、環境クリーン室に連絡を。県環境管理事務所、自然環境課に連絡し、原因究明となる。

本田 哲 議員

介護保険料の引き下げを決断すべき

「適切な手段を採っていききたい」

議員 日本共産党が行った市民アンケートで、介護保険料が高いと68%が回答。市の調査でも43%が介護保険料の額に納得していないと回答している。この市民の声にこたえ、介護保険料引き下げ

を決断すべきではないか。
福祉部長 介護保険料が上がり続けることは好ましくないと考える。法に合った適切な手法を探っていきたい。

青少年の広場の安全対策は

議員 7月と11月の利用状況調査を踏まえて、今後の広場の安全対策をどのように考えているか。

子ども青少年部長 調査結果がまとまって間もない。前回の結果とあわせ、実態をよく把握すること

tocoバスの利用状況の調査は

議員 tocoバス利用状況調査とアンケートで運賃値上げの設問があ

る。運賃の値上げを考えているのか。
市民生活部長 現段階では、誰にでもわかりやすいワンコイン100円は維持していく。

議員 路線の充実が行われ、運賃100円の維持を強く要望する。



▶ワンコイン100円で利用できて便利です

※BCP（事業継続計画）……企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合、損害を最小限にとどめつつ、事業の継続、早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時の事業継続のための方法・手段などを取り決めておく計画。

※動画共有サイト……インターネットのサーバー上にアップした動画を視聴できるサイト。無料で視聴でき、手軽に公開できることなどから、人気を集めている。
※SNS……ソーシャル・ネットワーク・サイトの略。人と人のつながりを促進・サポートするコミュニティ型のWebサイトをいう。